

🌀 キュレーター 三木あき子さん「村上隆の五百羅漢図展」

村上隆さんは、国際的なアートシーンの第一線で活躍する数少ない日本人アーティストの一人です。世界中で様々な活動を展開されている村上さんですが、日本における個展は非常に限られているんですね。

今回の個展は、2001年に東京都現代美術館で行われた個展以来、実に14年ぶりの展覧会となります。



《五百羅漢図》右「青竜」、左「白虎」（撮影：高山幸三）

展覧会では、全長100mもの巨大作品である《五百羅漢図》を見る機会だけでな

く、村上さんの個展自体、今後日本ではなかなか無いでしょうから、非常に貴重な機会となる予定です。

「村上隆の五百羅漢図展」は、六本木ヒルズ森タワー53階の「森美術館」にて開催中です。

(2016.01.13)

開催概要

- 期間：2015年10月31日（土）～2016年3月6日（日）
- 時間：10:00～22:00（火曜 17:00まで）※入館は閉館30分前まで
- 場所：森美術館（六本木ヒルズ森タワー53階）
- 入場料：一般 ¥1,600、高校・大学生 ¥1,100、4歳～中学生 ¥600
- 主催：森美術館、朝日新聞社、NHKプロモーション
- ▶ 森美術館

村上隆：日本が生んだ世界的アーティスト

1962年、東京生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。日本画において初の博士号を取得。制作工房、ギャラリー等を含めたアートの総合商社である有限会社カイカイキキ代表。2008年には『タイム』誌が選ぶ「世界で最も影響力のある100人」に選出される。ルイ・ヴィトン、VANS、シュウ ウエムラ、六本木ヒルズ等の企業ブランディングのプロジェクトや、カニエ・ウェスト、ファレル・ウィリアムス、ゆず等、ミュージシャンとのコラボレーションでも知られる。近年は映画、映像制作も手掛け、2013年には初の実写映画監督作品「めめめのくらげ」を公開。TVアニメシリーズ『6HP』（Six Hearts Princess）の放映も控えている。



2000年から2014年までパレ・ド・トーキョー（パリ）チーフ/シニア・キュレーター。2011年ヨコハマトリエンナーレ アーティスティック・ディレクター。

アジア、欧州にて数多くの展覧会を手掛ける。主な企画・共同企画展に、「第46回ヴェネツィア・ビエンナーレ、トランスカルチャー」（1995年）、「台北ビエンナーレ：欲望場域」（1998年）、「荒木経惟」（2005年、バービカンアートギャラリー、ロンドン）、「チャロー！インドア」（2008年、森美術館その他国際巡回）等。2011年DAM建築本賞を受賞した『Insular Insight』等、共著・共編も多い。ベネッセアートサイト直島国際芸術顧問。